

ふるさと 再発見!

わたしのおすすめスポット

場所や人物・行事等の写真や絵・地図など



内容の説明・エピソード等

賀名生皇居跡

延元元年（1336年）の年の暮れ、足利尊氏によって京の都を追われた後醍醐天皇は、吉野へと向かう途中に西吉野に立ち寄られた。天皇を手厚くもてなした郷士「堀孫太郎信増」の邸宅はその後、後村上、長慶、後亀山天皇の皇居として南朝の歴史を刻んできた。

賀名生皇居跡は現在も「堀家」の住居として使用されている。